

<b>提携先</b>	(有)鹿川グリーンファーム	<b>記入日</b>	2008/8/5
<b>登録消費材名</b>	鶏卵（5 kg、7 kg、10 個パック）		

**．これまでに努力してきたことや、生産条件の限界性など**

水質の維持管理を徹底する。（坂戸農場）  
 除草剤の不使用を継続する。（不使用）  
 鶏糞のアンモニア臭の除去に努める。  
 飼料米の継続使用

**．前年に努力したことへの評価(成果や課題)**

水質の維持管理の継続（坂戸農場）  
 農場内の除草剤の不使用を継続しているが、敷地外の除草までは人員不足のため除草剤を使用しなければならない。  
 鶏糞のアンモニア臭は、昨年夏にトラブル発生したためアンモニア臭が発生していましたが、秋・冬・夏にこまめな除糞・酵素投入により、完全に回復し、アンモニア臭は軽減されました。  
 飼料米は本年 1 月より M A 米の使用が許可になり使用開始いたしました。そして埼玉県におきまして飼料米の生産契約を締結する事ができました。本年は 115 トンの米が飼料米として購入可能となります。上記 M A 米と合わせて 16%（M A 米 15%・国産米 1%）の配合が可能となりました。

**．上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標**

鶏糞のアンモニア臭の除去に努める。  
 除草剤の不使用を継続する。  
 飼料米の拡大使用にむけ努力する。  
 農場排水の浄化に努める。